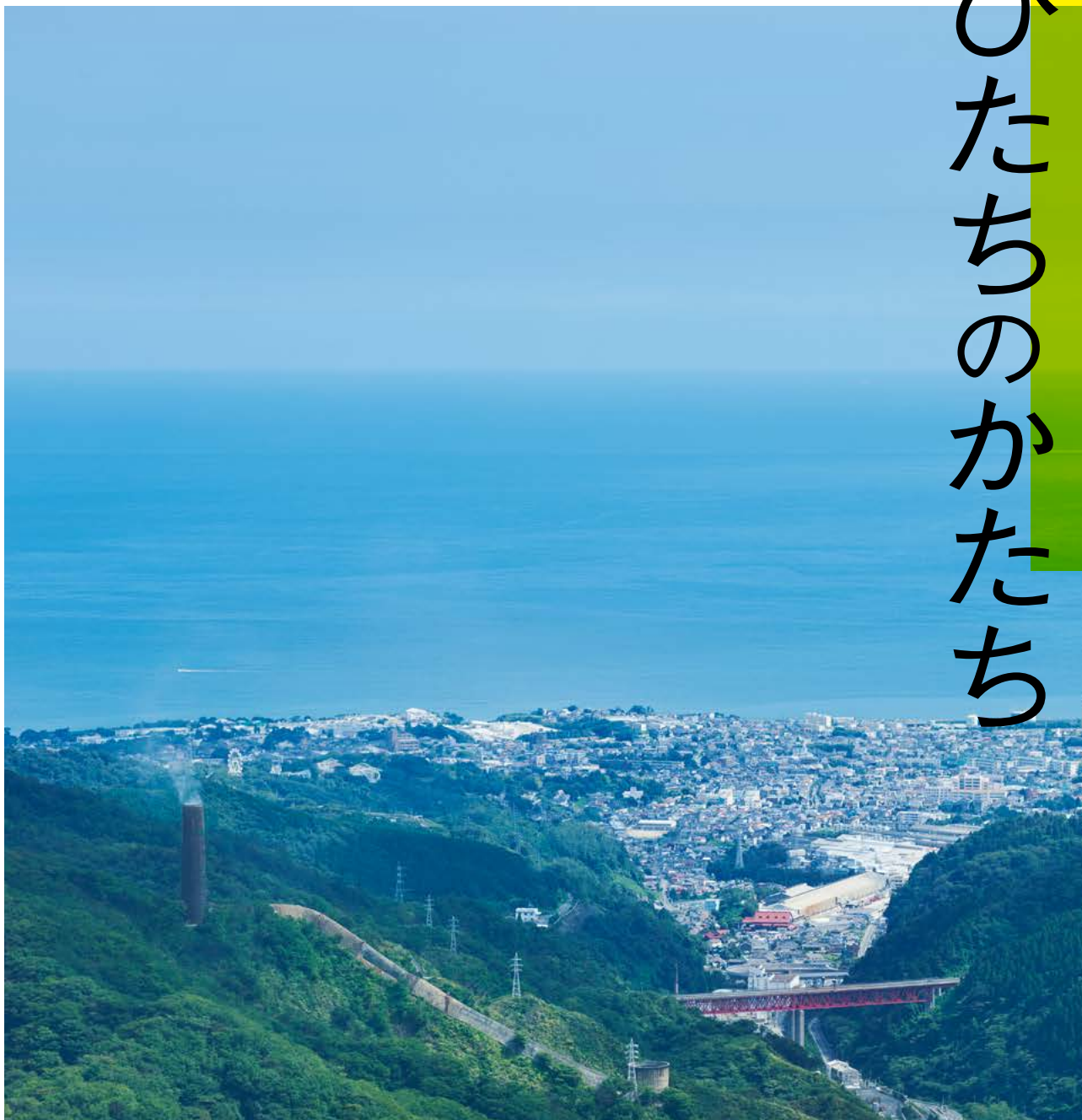


# ひたちのかたち



凡例

- ☎: 電話番号
- 🕒: 開館・開園・開店時間
- 📅: 定休日
- 💰: 料金
- 🗨️: お問い合わせ先
- HP: ホームページあり
- F: Facebook あり
- T: Twitter あり

- 38 ひたち観光マップ
- 36 ひたちイベントカレンダー
- 34 ひたちブランド
- 32 星に願いを
- 30 新旧建物をめぐる
- 28 眺望が自慢の宿へ
- 26 カフェ&ベーカリー
- 24 日立に来たら、このお店
- 22 食の匠に出会う
- 20 お魚が食べたい！
- 18 水平線に想いを馳せて
- 16 神社をめぐって、癒やしの聖地へ
- 14 ひたちアルプス
- 12 類稀な日立の地質
- 10 みんな大好きかみね公園
- 8 さくらとともに
- 6 縁の下の力持ち、町工場
- 4 ものづくりのまち
- 2 イントロダクション
- もくじ

- 01 シビックセンターからの眺め (P18)
- 02 産業を縁の下から支える町工場 (P8)
- 03 食の匠たち (P25)
- 04 古くから語り継がれる聖地「泉神社」(P13)

みなさんは、日立市。と聞いて何を思い浮かべますか？  
工業都市？ それも正解です。  
工業なくして、町の発展はありませんでした。けれども、それだけではない魅力が日立市にはたくさんあるのです。

日立中央インターチェンジを抜けると最初に見えるのは大きな海！  
まちの至るところから太平洋が眺められ、自然豊かな山々に囲まれ、子どもから大人まで遊べる公園がある。満開の桜が庄巻の「日立さくらまつり」、世界に誇れる建造物、由緒ある神社、おいしい魚介類や農作物も忘れてはいけません。

そしてなんといつでも、ここには昔懐かしい風景があり、住んでいる人たちの飾らないやさしさがあります。

さあ、知られざる日立市を体験しに行きましょう。



02



04



03



01



# 日本経済を支えてきた ものづくりのまち

日立市は、明治時代から鉱業、電気機械産業を中心とした産業が発展し、日本有数の鉱工業都市として成長してきました。今日においても、世界的な大企業と多様な技術・技能をもつ中小の製造業が連携し、高品質のものづくりを行っています。

日立地方では、江戸時代から赤沢銅山で銅の採掘が何度か試みられていました。明治38年（1905）に久原房之助がその赤沢銅山を買収し、日立鉱山を創業。銅山の開発のため積極的に新技術を導入し、大規模な精錬所を建設するなど、短期間で日立鉱山を日本四大銅山のひとつに数えられるまでに発展させます。

日立製作所の創業者である小平浪平は、日立鉱山の創業まもなく、以前の職場であった小坂鉱山（秋田県）の所長だった久原から招かれ、日立鉱山工務課長として入社。電気機械修理工場を建て、それが日立製作所の前身となります。明治43年に国産初の5馬力モーターを開発。同45年には外部受注のために営業部門を設置し日立鉱山から独立、久原鉱業日立製作所を設立します（大正9年に日立製作所として完全独立）。

昭和6年（1931）の満州事変以降、日

本の産業は急速に重工業化していきました。それに伴い日立製作所の発展は目覚ましく、昭和5年に完成した海岸工場は手狭となり、同10年には新工場を建設するための用地探しが行われます。その一方で日立町と助川町の合併の話が進められ、同14年に人口7万3604人の鉱工業都市・日立市が誕生します。

## 日本の経済成長を支えた 進化し続ける工業都市

第一次世界大戦が始まると、日立製作所で作られた発電機や変圧器、始動用モーターなどの製品の多くが軍関係に納入され、生産規模が拡大。一方、日立製作所の工場が空爆の目標とされ、昭和20年（1945）6月からの相次ぐ空襲と艦砲射撃によって壊滅的な打撃を受けることに。終戦後の厳しい状況下、日立製作所は本来の電気機器製品の生産を推進し、再建へと動き出します。昭和30年代に入ると、日本は経済成長期に突入。日立製作所の工場の生産規模拡大とともに、関連する中小企業も急増します。

日立市はこのように、100年足らずの短い間に産業の礎が築かれ、日本を代表する工業都市となりました。現在でも電気機械産業を中心に、多くの製造事業所と人々がものづくり産業に携わっています。専門的な技術を強みに町工場同士が連携し、研究機関や医療機関、航空宇宙産業などの新製品や新技術開発に取り組み中小企業も出てきています。先人の英知が現代に息づく「ものづくりのまち 日立」は、未来に向けてさらなる飛躍を続けています。





打つ

スタジオツワイ  
鍛冶工房 studio ZWEI

カーン、カーン、カーン！ 真っ赤に燃えた鉄は叩くたびにみるみる形を変えていきます。鍛冶職人の宇田直人さんは、ドイツで伝統的な鍛冶技法を学び、帰国後、市内に工房を構えました。匠の技が詰まった、家の手すりや庭の扉、テーブルなどの家具、表札といった鉄製品は、使い込むほどに味わい深くなります。日立市十王町高原 416 HP

鈴木工業所

高温の熱によって鉄を溶かして結合する溶接の仕上がりの美しさは、職人の経験値がものをいいます。一人前になるまでに10年がかかるとか。「お客様の要望がそれぞれ違いますから、機械よりも融通のきく人間がやったほうが早いんです」と黒田和貴専務。作業台から精密機器のフレーム製作まで、多種目少数量に対応してくれる板金工場です。日立市諏訪町 1079-1 HP

溶かす

縁の下の力持ち、町工場

産業の発展を支えた、小さな町工場。中小企業の強みを生かし、大手メーカーにはできない手作業のものづくりを行ってきました。「溶かす」「削る」「打つ」「磨く」など、数々の専門的な技術を駆使し、世界に「つしかなない製品が作られます。」



磨く

助川工機

研磨機とあらゆる紙ヤスリを駆使してステンレスを磨くと、鏡のようなピカピカの仕上がり。エレベーター用のドアの溶接で黒ずんだ痕なども磨くことで魔法のように消えてなくなります。「細かい作業なので、手作業じゃないと無理なんです」と宇田欽一さん。先代から受け継いだ磨きの技術で、幾何学アートのような多彩なデザインを描くことも可能です。日立市諏訪町 1-18-6 HP

光和精機製作所

精密機器の部品を円筒研削盤を使って手作業で削り、仕上げは1000分の1ミリメートル単位。ちょっとした狂いも許されないため、熟練の技がすべてです。金型の設計製造、部品加工が専門。「モットーは“NO！”と言わない町工場」です」と代表の佐藤貴之さん。町工場仲間と協力し、専門技術を結集させて、難易度の高い部品や機器の開発も積極的にを行っています。日立市諏訪町 1-13-20 HP

削る





### 平和通り 01

ソメイヨシノが約150本植えられており、春には見事な桜のトンネルになります。かみね公園とともに「日本さくら名所100選」に選ばれています。



## 市民の心意気が花咲いた ユネスコ無形文化遺産・日立風流物

日立風流物ひたちふうりゅうぶつは、神峰神社の大祭礼に氏子たちが奉納してきた山車のこと。その起源は、元禄8年（1695）に徳川光圀公の命により神峰神社が宮田・助川・金瀬3村の鎮主となったときに、氏子たちの作った山車が祭礼に引き出されたのがはじまりといわれています。五段屋形開閉式で、その規模は高さ約15メートル、重さは約5トン。山車には5層の屋形があり、その屋形が左右に展開し、からくり人形芝居が繰り広げられます。市内には4町（東町・北町・本町・西町）4台の山車があり、7年に一度行われる神峰神社

の大祭礼にはその4台の山車が引き出されます。山車・屋形の組み立てから展開操作、人形の製作にあやつり操作、山車の運行に鳴り物の演奏など、すべて氏子の手によって行われてきたという民俗文化財としての価値が認められ、昭和34年（1959）に国の重要有形民俗文化資料（のちの重要有形民俗文化財）、同52年に重要無形文化財に指定され、平成21年（2009）にユネスコ無形文化遺産になりました。毎年、「さくらまつり」では1台の風流物が一般公開され、多くの観客を楽しませています。



## 市内の桜の名所



### 熊野神社 04

境内や参道に並ぶソメイヨシノが見事。枝垂れ桜のようにたくさんの花をつけた枝が、地面近くまで伸びている様がとても優雅。

### かみね公園 02

園内にはソメイヨシノなど約1000本の桜が咲き誇ります。ギョイコウと呼ばれる、緑黄色の花弁をもつ珍しい桜も人気が高いです。

### 日輪寺 05

何本かの桜がまとまって植えられており、それぞれの枝が交差。まるで桜でできた大屋根のように一塊になって咲く姿は見事です。

### 十王パノラマ公園 03

十王ダムを見下ろす高台にある公園。山桜を中心に35種、約400本の桜があり、3月下旬から5月上旬まで桜の花を楽しめます。

# さくらまつりとともに

産業の発展とともに育まれた桜は、市のシンボルであり、桜色は市のイメージカラーです。「日立さくらまつり」は年に二度、満開の桜が咲き誇るなかで行われる、日立市の春の風物詩とも呼べる一大イベント。全国から多くの観光客が訪れます。

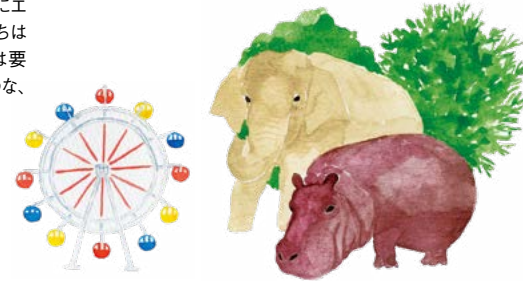
明治40年（1907）頃、日立鉱山の飛躍的な成長にあわせて、煙害が深刻化しました。自然保護と回復のために植えられたのが、煙に強いオオシマザクラの木でした。これが「さくらのまち日立」のはじまりです。以来、多くの桜が植樹されました。約60種類もの桜は色や形もさまざま。毎年4月の開花時期には、かみね公園、平和通り、十王パノラマ公園を会場に「日立さくらまつり」が開催され、「日立風流物」の一般公開のほか、江戸時代から伝わる獅子舞「日立さくら」など数々のイベントが催されます。まつり期間中の夜には平和通りがライトアップされ、かみね公園や十王パノラマ公園ではあんどんやぼんぼりを点灯し、幻想的な世界を演出。また、「日立さくらまつり」に合わせて「日立さくらロードレース」も行われ、たくさんのランナーたちが桜の下を走り抜けます。

大正3年（1914）に日立鉱山は煙害対策として、当時世界一の高さを誇る155.7メートルの大煙突を築造。空高く煙を拡散することが可能になり、気象や風向きによって操業を調整する制限溶鉱を行うことで煙害は激減しました。しかし、平成5年2月に約54メートルを残して倒壊。それでも、その凛とした姿は、先人たちの思いと鉱工業都市日立市の誇りを今に伝えています。



# だれもが子どもになる！ みんな大好きかみね公園

15万平方メートルの小高い丘に動物園やレジャーランド、吉田正音楽記念館などがある総合施設。海や山、市街地を360度見渡せる絶景のロケーションで、アトラクションが楽しめるのは、特別な体験。子どもから大人まで一日中遊べる、とっておきのスポットです。



顔の近くで見られるようにキリン舎が工夫されています。

チンパンジーの名前を呼んであげると、手を差し出して挨拶してくれます。

## かみね動物園 02

昭和32年に開園。コンセプトは「楽しく入って、学んで出られる動物園」。動物の生態がわかるようにと、さまざまな展示の工夫がされており、間近で動物たちを観察することができます。人気はエサやり体験。ゾウやキリン、ペンギン、トラやライオンなどにエサをあげることができ、子どもたちは大喜びしたり怖がったり(時間は要確認)。動物たちと親しくなれそうな、通いたくなる動物園です。

市街地と太平洋の水平線が一望できる展望台。

日立市郷土博物館

乳幼児も大人と一緒に乗れる乗り物が数多くあります。

## 吉田正音楽記念館 04

「有楽町で逢いましょう」「いつでも夢を」などの作品で人々に夢と希望を与えた、日立市出身の作曲家、吉田正。国民栄誉賞の受賞者で、日立市名誉市民でもあります。そんな彼の功績を映像や音楽で紹介。壁面には約690枚のレコードジャケットが展示されており、圧巻。携帯ミュージックプレーヤー(レンタル有料)のヘッドフォンから流れるのは昭和の名曲約200曲! コンピューターを使っただけの作曲体験も人気です。5階展望カフェでは、眺望と音楽、コーヒーを楽しめます。



清掃センターの熱エネルギーを利用した温水プール。



## かみねレジャーランド 05

かみね公園の最上部にあり、大観覧車やドリームコースターから眺める山々や海、市街地、大煙突などの景観が圧巻。スカイトレインは自分が運転手になって運転することができる空中をはしる列車で、子どもたちに大人気です。ビックリハウスやゴースト、メリーゴーランドなどもあり、大人は懐かしい気持ちにどっぷり浸れます。

かみねレジャーランド

ちょっと一足伸ばして…

## 日立武道館 06

大正6年に日立鉱山が建てた福祉施設(旧共楽館)。東京の歌舞伎座や帝劇を参考にして造られた大型木造建築で、正面には唐破風の屋根をもつ階段室、本館の棟には鬼板をのせ、屋根の左右には千鳥破風を据えています。ここでは歌舞伎、

日立武道館

大相撲、映画、講演会、展覧会などあらゆる催しものが行われ、日立鉱山の従業員だけでなく、地域住民の憩いの場所でした。昭和42年に市に寄贈されてからは、武道館として使用されています。国の有形文化財に登録されています。

観覧車やジェットコースターから見る景色は格別です。



## かみね遊園地 03

入園無料で入れる小さい子ども向けの遊園地。フルーツレインカーミー号や水路を一周する回転ポート、エアーマットで飛んだり跳ねたりが楽しいフワフワバンダなどがあります。

## 03 かみね遊園地

日立市宮田町 5-2-22 ☎ 0294-23-1515  
 3月から10月【夏季】9:00～17:15、  
 11月から2月【冬季】9:30～16:30  
 ①年末年始 ②無料 HP

## 01 日立市郷土博物館

日立市宮田町 5-2-22 ☎ 0294-23-2321  
 9:30～16:30 (入場は16:00まで)  
 ①年末年始、月末の月曜日、そのほか臨時休館日あり ②無料 HP

## 05 かみねレジャーランド

日立市宮田町 5-2-22 ☎ 0294-22-4737  
 3月から10月【夏季】9:00～17:00、  
 11月から2月【冬季】9:30～16:15  
 ①月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日が休園)、  
 年末年始 ※3/25～3/31、4月、5月、  
 7/21～8/31は月曜日も営業 ②大人450円、  
 小人200円 HP

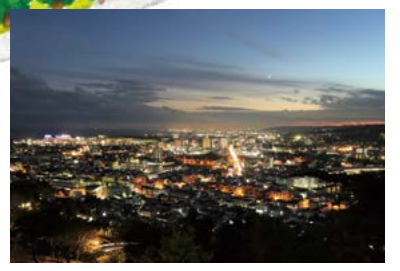
## 06 日立武道館

日立市白銀町 2-21-15 ☎ 0294-22-0361  
 9:00～21:00 ①12/29～1/3

## かみね公園へのアクセス

- お車の場合  
常磐自動車道日立中央ICから、日立有料道路、国道6号経由、いわき方面へ約3分
- 公共交通ご利用の場合  
JR常磐線日立駅中央口より日立電鉄バスで10分「かみね公園口」下車

かみね公園展望台からみた夜景。「日本夜景遺産」の一つに数えられている。







海の底になったり隆起して山になったり、大規模な地殻変動を経て、日本の地層は細かく断裂しています。日立市を流れる東連津川の上流、田切先生の左足元の石は5億年前の花崗岩で、右足は3億5000万年前の石炭紀の礫岩に乗っています。ここは巨大な不整合の露頭です。1億5000万年をひとまとぎできる場所は、他にはありません。そして今この時にも、地球の表面は動き続けているのです。



### 日立市郷土博物館

日立市の歴史、民族、芸術に関する資料を収集・保管。日立鉱山の歴史に加え、地質学者の田切美智雄先生を特別専門員に迎えたことにより、地質学・考古学への造詣がより深くなりました。日本最古の化石、地層の岩石に触れることができます。

最新の精密機械によって測定された日立の石は、4億9100万年前のものでした。それまで国内で一番古いとされてきたオルドビス紀よりも前の、カンブリア紀のものでした。単にカンブリア紀を示す石は他でも見つかることはありませんが、地層が残っているのは日立地域だけ。地質が広範囲に及び、面で得られる情報が、日本列島の成り立ちを解く重要な手がかりとなっています。そもそも日本はユーラシア大陸の一部でした。およそ2000万年前、地殻変動により大陸の東の縁が東西に引き裂かれ、間に海ができて日本列島の原形を造ります。引き裂かれた地殻はやがて西南日本は時計回り、東北日本は反時計回りに回転して弓形になっていきますが、その屈曲の東西を分ける構造線の一部、棚倉構造線が日立市内を横断しており、この線を境に北側は東北日本の南の端。線の南側は西南日本という特異な地形の中核に当たります。市内で採れる形の良い花崗岩は、古くから小木津石という銘柄で珍重され、靖国神社の庭石などにも使用されてきましたが、

### 古さと広さによる圧倒的な情報量 5億年前の地層が教えてくれること

この花崗岩こそ、日本が大陸の一部であった証。こうした地質を研究することにより、日本列島が大陸の一部だった2000万年前までを、まるでビデオの逆再生のように、より正確に辿りなおすことができるのです。かつて活況だった日立鉱山から採取されていた銅も、ここへ来て5億年前の最も古い鉱山であったことが判明しました。足尾銅山が1億年前後、古くて有名な四国の別子銅山が2億年前のものですから、いかに日立の地質が群を抜いて古いものかが分かります。台地が階段上に高くなっていく陸の地形は、海中でも同様に数キロ先の沖合まで続いています。こうした地形が日立の産業や町の広がりに影響を与え、今日の私たちの暮らしへとつながっているのです。他にも会瀬海岸初崎にだけ見られるダイヤモンドカット型の水晶や、徳川家代々の墓石に使用されてきた笹の葉模様の蛇紋岩など、日立地域を中心にめずらしい地質が散見されています。日立市郷土博物館では考古学と地質学の連携で、こうした研究活動に取り組んでいます。



**日本列島誕生の経緯に新たな手がかり  
類稀な日立の地質**

西暦2000年になって間もなく、日本の地質学会に衝撃が走りしました。それまで日本国内には存在しないと考えられていたカンブリア紀の地層が、科学技術の進歩により、日立にあることが判明したのです。なんの変哲もない路傍の石は、国内最古のものでした。日本という島の歴史を解き明かす、それは5億年前からのタイムカプセル。

博物館地下の収蔵庫には、市内で発掘された遺物や民芸品のほか、大量の石が収められています。インタープリター養成講座を修了した人々で組織する「ジオネット日立」の大地の案内人が、サンプルの採取や勉強会など、田切先生と共に大きな役割を果たし、日立のジオを盛り上げています。



# 子どもも大人も楽しめる ひたちアルプス

なだらかな山々が連なり、風光明媚な日立には家族でのハイキングにぴったりのコースがいっぱい。茨城県北地域6市町で整備が進む

ロングトレイルコースの一部としても注目されています。日本一長いすべり台が人気の「奥日立きららの里」など、宿泊施設完備のレジャー施設もあるので、ぜひ泊まりがけて

出かけてみてはいかがでしょうか？



神峰山山頂に設置されたかつての気象観測所。大煙突と市街地を一望する見事なロケーション



縦破山の太刀割石



**奥日立きららの里**  
東京ドーム10個分の敷地には、全長1188メートルの日本一長い滑り台があるほか、宿泊施設やキャンプ場、BBQ場も完備。  
日立市入四間町 863-1  
☎ 0294-24-2424  
🕒 [3/16～11/15] 9:00～17:00、  
[11/16～3/15] 9:00～16:00  
月曜日、12/29～1/3（春休み、GW、7、8月は無休）  
👤 大人 320円、小人 100円 HP

入四間花崗岩（白亜紀）

変成花崗岩北部岩体



## たかはら自然塾

廃校になった小学校を、豊かな自然環境を活用したさまざまな体験ができる施設にリニューアル。なかでも、そば打ち体験が大人気。宿泊することも可能です。  
日立市十王町高原 396-1  
☎ 0294-39-5391  
👤 年末年始 HP



241.9m 305m 623.3m 492m 598m 490.8m 386.3m 658.3m

風神山自然公園  
→ 65分 ← 55分

真弓山

→ 160分 ← 150分

高鈴山山頂  
→ 35分 ← 35分

御岩山山頂  
→ 30分 ← 50分

→ 45分 ← 40分

神峰山山頂  
→ 55分 ← 70分

羽黒山（分岐）  
→ 55分 ← 70分

石尊山  
→ 40分 ← 50分

谷道の滝  
→ 15分 ← 15分

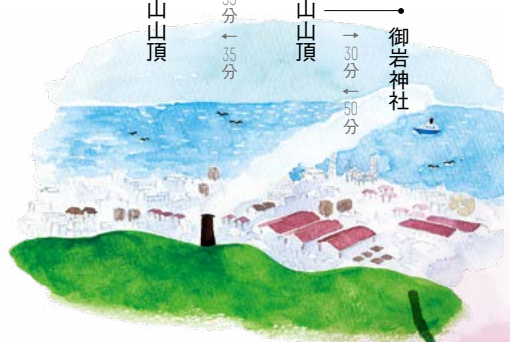
たかはら自然塾  
→ 15分 ← 15分

十王パノラマ公園  
→ 15分 ← 15分

縦破山  
→ 140分 ← 145分



真弓神社付近の爺杉



奥日立きららの里  
→ 10分 ← 15分  
日鉦記念館  
→ 25分 ← 20分

小木津山自然公園  
→ 45分  
大煙突展望台  
→ 80分 ← 60分  
鞍掛山コース入口



御岩山山頂



真弓神社

Mt. Mayumi

Mt. Kazenokami

風神山自然公園

風神山山頂付近から日立港を望む



不動滝周辺

※コースタイムは目安です。



# 神社をめぐって、癒やしの聖地へ

日立市には雄大な自然と神気が厳かに調和する、由緒正しき神社があります。  
『常陸国風土記』にも登場する、いにしえから多くの人に信仰され、  
守られてきた聖なる地を訪れて、心静かに参りしてはいかがでしょう？



## 泉神社

天速玉姫命（あめのはやたまひめのみこと）が祀られている、日立地方最古の神社。敷地内にあるエメラルドグリーン色の美しい泉は、『常陸国風土記』に「密筑の里の大井」として記録されている由緒正しき場所。青白い砂を吹き上げながら清水がこんこんと湧き出している様子を眺めていると、気持ち澄んでくるかのよう。古くは男女の出会いの場でもあったことから、縁結びのご利益があるともしわれています。

日立市水木町 2-22-1 ☎ 0294-52-4225 HP

## 立ち寄りたい お土産処とお茶処

### 御岩神社から

#### とうふ工房 名水亭なかり

01

敷地内で湧き出る名水「木の根板湧水」と地場産大豆を使って、豆の香りが際立った甘みのある豆腐を作っています。おからドーナツやおからコロケも人気です。

日立市入四間町 821-1

☎ 0294-22-6025

🕒 8:30～16:30

（売り切れ次第終了）

🗓️ 火曜日



01

### 大甕神社から

#### 運平堂本店 02

厳選された米粉と大和羊を使った薄皮の生地と、上品な甘さのこし餡を合わせた「大みか饅頭」はお土産の定番。お茶請けにぴったりです。

日立市大みか町 1-6-7

☎ 0294-52-3257

🕒 8:30～18:00 🗓️ 無休

HP・F



02



## 大甕神社

その昔、星の神様である甕星香々背男（みかぼしのかがせお）が高天原の神に抵抗して巨石と化し、織物の神様である武葉槌命（たけはづちのみこと）によって蹴り上げられて退治されたという伝説が残っています。大甕神社の祭神は武葉槌命ですが、神社が建つ大きな岩山は甕星香々背男が変じて石と化したと伝えられ、宿魂石と呼ばれています。鎮場で急勾配を登ると、武葉槌命が祀られている社があり、泉神社の森と水木浜が遠望できます。

日立市大みか町 6-16-1 ☎ 0294-52-2047

F



## 御岩神社

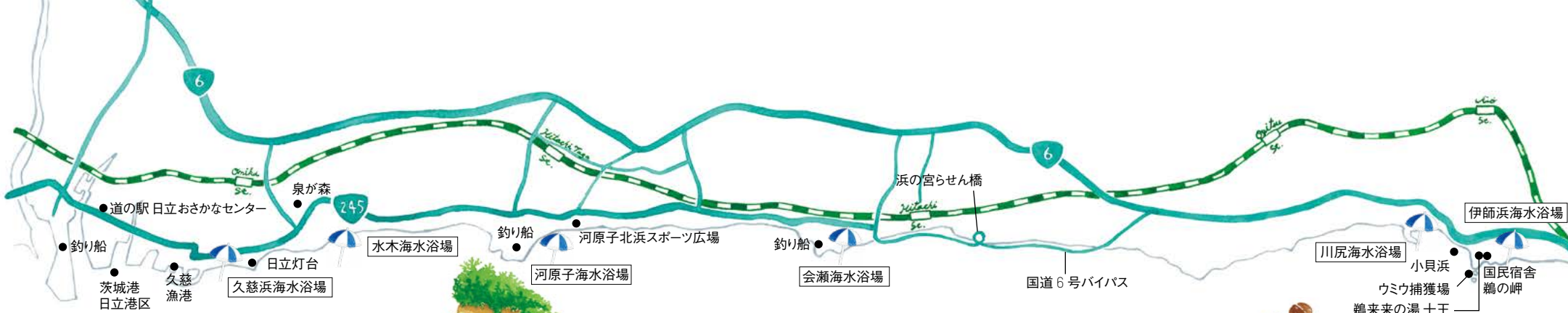
境内の美しい杉林を歩いていると、静粛のなかに凛とした厳かな空気を感じる御岩神社。縄文晩期の祭祀遺跡の発掘や、日本最古の書のひとつ『常陸国風土記』（721）に「津らかな山かびれの高峰（御岩山の古称）に天つ神静まる」と記されていることから、古代より信仰の聖地であったといわれています。中世には山岳信仰とともに神仏習合の霊場となり、江戸時代には水戸藩の国峰として、水戸光圀公など歴代の水戸藩主が参拝する祈願所でもありました。国常立尊（くにとこたちのみこと）、大國主命（おおくにぬしのみこと）、伊邪那岐尊（いざなぎのみこと）など、祀られている祭神は188柱。ほかの神社、寺院には見られない独自の信仰を伝えています。

日立市入四間町 752 ☎ 0294-21-8445 HP



# 南北にのびる海岸線 水平線に想いを馳せて

古くから美しい砂浜のある海の観光地として日本全国に知られていた日立市。南北へ28キロメートルと長くのびる海岸線に個性豊かな6つの海水浴場があります。松林や奇岩の断崖、白い灯台など景色もさまざま。夏には花火大会も行われ、多くの人たちで賑わいます。



白い砂浜と透き通る海が特徴の河原子海水浴場。駐車場も充実。

日立駅から徒歩10分の会瀬海水浴場。磯遊びが気軽に楽しめます。

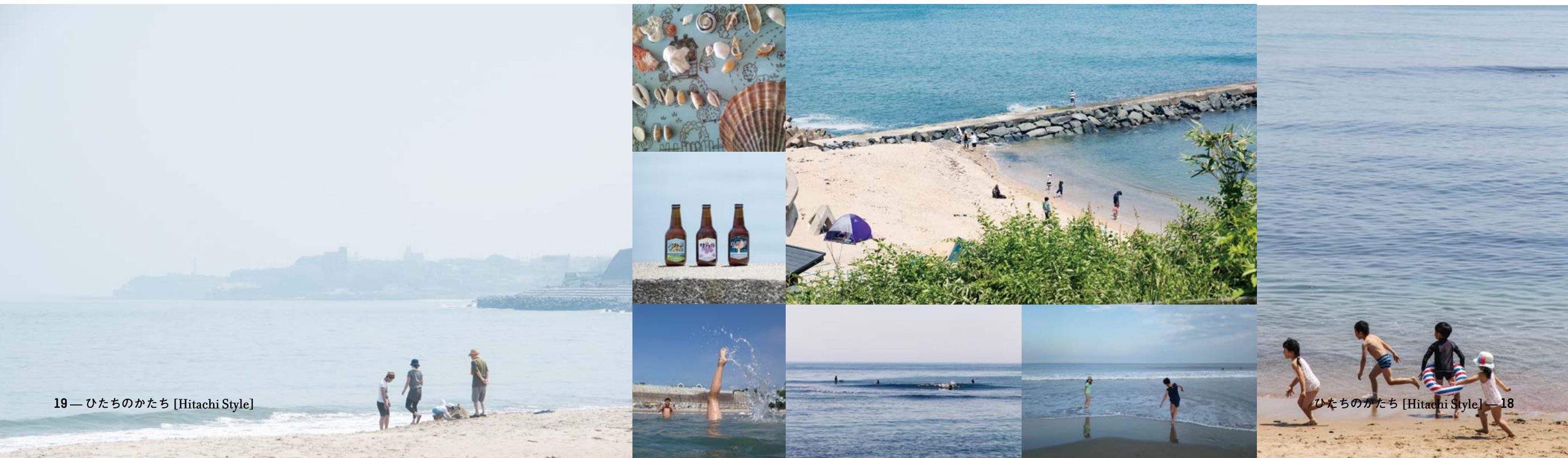
**日帰り温泉 鵜来来の湯 十王**  
太平洋に面した露天風呂や大浴場のほか、リラクゼーションコーナーやレストランなど、入浴後の楽しみも充実しています。  
日立市十王町伊師605  
☎0294-39-1126 ④10:00～21:00 (入館は20:00まで) ⑤第1・3火曜日、12/31、1/1は捕獲場を一般公開しています。  
国民宿舎「鵜の岬」脇  
④公開時間 9:30～14:00  
☎0294-24-7978 (日立市観光物産協会)

**ウミウ捕獲場**  
鵜の岬は、全国で唯一、ウミウの捕獲が許可されている場所。ここで捕獲したウミウを全国の鵜飼地へ供給しています。1～3月、7～9月は捕獲場を一般公開しています。  
国民宿舎「鵜の岬」脇  
④公開時間 9:30～14:00  
☎0294-24-7978 (日立市観光物産協会)

河原子海岸はサーフィンのポイントのひとつ。大会も行われています。

久慈浜海水浴場で開催される「アートビーチくじはま」では、アート作品の展示のほか、波の音をBGMにヨガ体験も。

一年中出船している釣り船。初心者からベテランまで対応しています。







### ひたち南ドライブイン

飛勤水産が直営している、魚市場のような活気ある売場が自慢の鮮魚店。地元の漁港から揚がったばかりの魚介類を仕入れ、そのままお店に並べているから鮮度が抜群。不定期でマグロの競り販売など、ユニークなイベントを開催しています。地魚が楽しめる回転寿司などの飲食店もあります。

シーフードショップピタ

日立市大和田町 2173

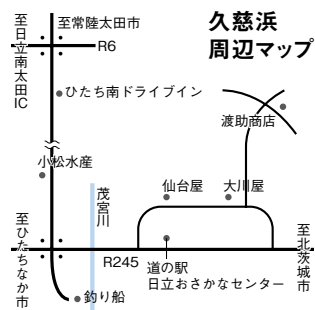
☎ 0294-28-1010

🕒 8:00 ~ 17:00

🗓️ 月曜日(祝日の場合は営業)

🔥 翌火曜日休み ※各飲食店により、営業時間が異なります

HP・F



### 久慈浜 周辺マップ

### 【釣り船情報】

日立の海は釣り人を魅了するほど、四季によってさまざまな魚が姿を現します。春から夏にかけてはイシモチ・スズキ・マゴチ・クロダイ・アジ・イワシ・サバなど、初夏から秋にかけてはキス・ハゼ・メバル・太刀魚にカワハギなど、冬はアイナメ・カレイが釣れ、釣り船が多数出ています。

📞 久慈浜丸小漁業協同組合 ☎ 0294-52-2066



# 日立でとれたてのお魚が食べたい!

海に面している日立市は、海産物の宝庫。久慈漁港ではさまざまな魚が水揚げされます。そんなとれたての魚介類が食べられ、購入できるのがこちら。匠の技で作られる、干物などの加工品も見逃せません。

## 完成! 味勝手舟



※水揚げ状況により販売商品は変わります。



### 道の駅 日立おさかなセンター

久慈漁港の近くにあり、とれたての新鮮な魚介類や干物などの加工品が並ぶ鮮魚店がずらり。飲食店も充実しており、あかつ水産で提供している「味勝手舟」は店頭で並ぶ 30 種類以上の具材から好きなものを選んで自分で盛りつけるスタイル。自分だけのオリジナル海鮮丼を楽しめると評判です。

日立市みなと町 5779-24 ☎ 0294-54-0833 🕒 9:00 ~ 18:00

🗓️ 1月1日、8月臨時休業有 ※各店舗により、営業時間が異なります

HP・F



- 【構成店一覧】
- 井戸道丸漁業
- あかつ水産
- 海鮮茶屋濱膳
- マル佑
- 久慈浜みなと寿し
- みなと亭
- エイミースキッチン
- 大盛軒
- やまさん青果

### 地魚を使った加工品の名店



#### 仙台屋 田所半五郎商店

明治から続く老舗の海産物問屋。「さんまソフトみりん干し」(写真)は、秘伝のタレを継ぎ足しながら4日間漬けた、まろやかで深みのある味わい。ごはんのお供にもぴったりです。

日立市久慈町 4-5-20

☎ 0294-52-2577

🕒 9:00 ~ 16:00 🗓️ 不定休



#### 大川屋

近海で水揚げされた良質の魚を加工し、干物を中心に手作りにしています。なかでも「いわしごま漬」(写真)は中羽イワシを酢につけてごまをふりかけた、ゆず風味の自慢のひとつです。

日立市久慈町 3-3-20

☎ 0294-52-4071

🕒 9:00 ~ 18:00 🗓️ 火曜日 HP・F



#### 渡助商店

昔ながらの天日干しでつくる久慈産の「シラス干し」(写真)は、口当たりがなめらかで旨味強いのが特徴。絶妙な塩加減と水分のバランスを見極めた、熟練の職人の技ならではのおいしさです。

日立市久慈町 2-16-11

☎ 0294-52-3527

🕒 9:00 ~ 17:00 🗓️ 不定休



#### 小松水産

30年間、地元で愛され続けている「いかかば」(写真)。鮮度のよい真イカをやわらかく焼き上げ、蒲焼き風の特製タレで仕上げられています。香ばしい香りが食欲をそそり、おかずとしても酒の肴としても合います。

日立市留町 2111-1

☎ 0294-53-6669

🕒 9:00 ~ 18:00 🗓️ 不定休 HP・F



# おいしい、は笑顔になる！ 食の匠に出会う

日立は山も海もある、自然が豊かな場所。海でとれる魚介類はもちろん、季節によってさまざまな野菜も作っています。日立市では、自然の恵みを利用してできた加工品などを地域ブランド品として認定。高い志をもって、おいしいものを作り続ける生産者たちを紹介します。

01 明治10年創業の椎名酒造店は山間にある小さな酒蔵。5代目の椎名健二郎さんが社氏を務めています。家族だけで酒造りを行っているため、出来上がる酒はほんの少量。看板酒でもある「富久心」のラベルは1枚1枚手書きです。

02 海のそばに酒蔵を構える、明治2年創業の森島酒造。6代目の森嶋正一郎さんが蔵元社氏として酒造りを行っています。「機械に頼らず、手造り、手作業の酒造りの技術の素晴らしさを、味わった人に伝えられる酒を造りたい」と森嶋さん。日本画の巨匠、横山大観と親交があったことから生まれた「大観」は蔵を代表する酒です。

03 朝早く、菊水食品の工場から香ってくるのは大豆を蒸した甘い香り。納豆職人の菊池啓司さんは大豆のふかし加減、豆の味わいを厳重にチェックし、温度と湿度の調整を綿密に行います。納豆菌はデリケートなため、1つ1つの過程が慎重。「嫁がせる前の娘を大切に育てているようなもの」と菊池さん。出来上がった納豆は力強く膜を張り、何もつけずにそのまま食べても美味。茨城産の黒大豆にこだわった「ひたちの納豆」も人気です。



04 豊かな自然に囲まれた、日立市西部にある下深萩地区。この地域には20件ほどの果樹園があり、リンゴやブドウなどの果樹栽培が盛んです。そんな果物の里で採れた豊かな恵みを使って、無添加のドライフルーツを作りました。素材そのままの味を楽しめる、体に優しいおやつです。パッケージにもこだわりました。そのまま食べても、ヨーグルトに入れても。



※上記商品の購入先はP34～P35を参照



久慈漁港近郊で水揚げされた、新鮮な魚介類の干物や桜干(みりん干)の専門店「大川屋」。水揚げされた魚をすべて手作業で、頭や骨、内臓を丁寧に取り除きます。毎週木曜日は「いわしごま漬」の作業日。はさみと指を上手に使って、魚の下処理を行う動作の早いこと！「身が繊細なので手で作業しないとつぶれてしまうんです」と額賀時枝さん(写真右)。下処理したイワシは2回、調味液に漬けられ、味を染み込ませます。出来上がりまで5日間。この手間ひまが唯一無二の味わいになるのです。※「いわしごま漬」の購入先はP23を参照



森島酒造の森嶋正一郎さん

02



椎名酒造店の椎名健二郎さん

01



夢ひたちファームなか里のみなさん

04



菊水食品の菊池啓司さん

03



## まんぼう

地元で人気の割烹料理店。「冷たいものは冷たく、温かいものは温かく」と、コース料理もすべてできたて。久慈浜シラスのかき揚げや常陸牛の石焼きなど、地元の食材もいただけます。新鮮なお刺身、天ぷら、茶碗蒸し、焼き魚か煮物、小鉢がついた「神峰膳」は板長の昼のおすすめ。個室もあり。日立市弁天町 1-11-10 ☎0294-21-7700 ㊟11:30～13:30、17:00～20:30 ㊟火曜日

## 網元別館

地元で水揚げされた新鮮な魚介類たっぷりの刺盛が豪華。揚げ物、焼物、鍋物など数々の本格割烹料理の他に、釜飯や鰻、「銀しゃり膳」をはじめ、茨城県産米のおいしさを前面に出したメニューも豊富で、選ぶのに迷ってしまいそう。お祝い事やご法事の場としても定評があります。日立市鹿島町 1-20-12 ☎0294-24-6525 ㊟11:00～21:00 (ラストオーダー 20:30)、平日休憩時間 14:00～17:00 ㊟月曜日 HP

## 濱膳

常陸沖で獲れる天然フグやシラス、メヒカリ、桜ダコなどを地元の漁港から直接買い付け。新鮮な海鮮丼がお手頃価格でいただけます。店長おすすめは地物の水蛸やサバの酢締めなど、旬のネタが10種類も入って見た目も豪華な「桶ちらし」。10月～3月は濃厚な風味のアンコウ鍋も人気です。日立市みなと町 5779-24 道の駅 日立おさかなセンター 2F ☎0294-54-1919 ㊟[平日] 11:00～15:00、17:00～20:30 [土日祝] 11:00～20:30 ㊟1/1、1/2 HP

満足度の高い「神峰膳」。



お米の旨さ際立つ「銀しゃり膳」



人気 No.1 の豪快な「桶ちらし」



久慈浜シラスのアビージョ (手前) と桜ダコのカルパッチョ。



地魚のにぎりと生シラス丼。

## セカンドアース

バーとビストロ、卓球やダーツ、カラオケもできる多目的スタジオが同居したユニークな複合ビル。厳選されたクラフトビールやワインにカクテル、スペインとイタリアをベースにした料理など、幅広い味覚が味わえます。夏は屋上が解放され、街を見下ろしての BBQ が大人気。日立市弁天町 1-16-11 Earth1 ～3F ☎0294-87-6016 ㊟18:00～24:00 (ラストオーダー 23:30) ㊟日曜日 (ご予約に応じて営業) HP・F・T

## 新富鮨

サヨリに白魚、ヒラメ、タラ、桜ダコ、柳ガレイ。黒板に書かれた本日おすすめの魚介類はすべて地元久慈浜か会瀬で揚がったもの。地魚クラブのメンバーでもあり知識豊かな店主が、積極的にネタに取り入れています。最先端の冷凍技術により、新鮮な生シラスが年中食べられるのもうれしい限り。日立市多賀町 1-19-9 ☎0294-33-0719 ㊟11:30～14:00、16:00～22:00 (ラストオーダー 20:30) ㊟日曜日 HP・F

# 美味なるものが集うまち 日立に来たら、このお店

古くから常磐ものと呼ばれ珍重されてきた豊富な海の幸。常陸牛をはじめとする茨城県産の上質なお肉。温暖な気候に育つ種類豊富な農産物。素材の良さをしっかり伝える、腕利きの銘店をご紹介します。

新鮮な地魚をお楽しみください。  
濱膳店長



私が納得のいくものしかご用意いたしません。  
(牛新店長)



## 焼き肉 ふざん<sup>【(株)茨城環境企業】</sup>

タンやハラミ、カルビの厚切り、刺しのバランスがよい肩ロースなどが人気で、週末は家族連れでいっぱい。酢とレモンを加えた特性タレが食欲を倍増させます。創業 1998 年の開店以来、値上げをしておらず、コストパフォーマンスも好評です。50 人収容の宴会場もあり、大人数でも対応可能。日立市日高町 1-7-17 ☎0294-42-8929 ㊟11:30～14:00、16:30～22:00 (ラストオーダー 21:30) ㊟月曜日 (祝日の場合は営業。翌火曜日が休日になります)



## 焼肉 牛新 日立川尻店

目利きのプロが仕入れた A5 ランクの常陸牛。特別な部位に「牛ヒレど真ん中」や「チャンピオン (サーロイン)」と名付け、採算度外視で提供しています。なぜなら「肉屋が営む焼き肉店は最高でない」という牛新イズムがあるから。焼くと表面は歯触りサクサク、噛むほどに旨味が溢れ出てきます。日立市川尻町 6-45-24 ☎0294-42-9929 ㊟17:00～22:30 (ラストオーダー 22:00) ㊟12/31、1/1 HP・T

## ステーキハウス 白耳<sup>ベルギー</sup> 蟻館

極上の常陸牛ヒレステーキが自慢。スライスしたニンニクを炒め、ガーリックオイルで香りつけたミディアムレアのステーキは、箸でも容易に切れるやわらかさ。ソースもすべて手作りのハンバーグやビーフシチュー、とろとろのオムライスなど、洋食屋さんのメニューも充実しています。日立市千石町 2-7-7 Wingビル 2F ☎0294-33-2961 ㊟11:30～14:00、17:00～21:00 ㊟日曜日 T



# コングが日立のとおっておき カフェ&ベーカリー

おいしいコーヒーやパンにめぐりあえた日は、それだけでちよつと幸せ。  
日立ならではの抜群のロケーションや、こだわりのテイストを味わいに、さあ、出かけてみませんか。そこが旅の目的地になる、ユニークなカフェ&ベーカリー



## SEA BIRDS CAFE (シーバズカフェ)

空中に浮かんでいるかのような不思議な感覚。目の前には真っ青な海が広がり、水平線を眺めながらお茶や料理が楽しめます。「駅というさまざまな人が行き来する場所柄、料理も多国籍にして、ここでしか食べられないものを提供しています」と店主の坂本修一さん。ガバオライスやチーズリゾット、パフェなどの多彩なメニューのなか、一番人気なのはパンケーキ。甘さ抑えめでフワッと軽い食感は、男性からも支持されています。

日立市旭町 1-3-20  
☎ 0294-26-0187  
🕒 7:00 ~ 22:00 (ラストオーダー 21:00) ㊿無休  
HP・F



## エレファントカフェ

その名の通り目の前には動物園の象さん、遠くには青い海を望むことができるカフェ。開放的なテラス席で風に吹かれながらの、のんびりティータイムは格別です。常陸牛や茨城産レコントを使用した「かみねバーガー」は、パティをトリプルまで増やせるご当地グルメ。入園せずにカフェだけの利用もできますので、ぜひお気軽に。  
日立市宮田町 5-2-22 ふれあいプラザかみね2F  
☎ 0294-23-1515 🕒 [11月~2月] 10:00 ~ 16:15 (ラストオーダー 15:30)、[3月~10月] 10:00 ~ 17:00 (ラストオーダー 16:15)  
㊿12月29日~1月1日 HP・F・T

## 吉田正音楽記念館 展望カフェ

「有楽町で逢いましょう」や「潮来笠」など、有名な吉田メロディの名曲に包まれながら、日立の街や海が眼下に一望できる絶景カフェ。野菜たっぷりの熱々「焼きサンドセット」が人気です。10月~6月は、地元の銘菓「大みか饅頭」とコラボした「いつでも夢をセット」もおすすめ。工場の夜景が浮かび上がる日が暮れてからの時間も素敵です。  
日立市宮田町 5-2-25  
☎ 0294-21-1125 🕒 10:00 ~ 21:00  
㊿無休  
HP・F・T



## Tadaima Coffee 01 (ただいまコーヒー)

目覚めると珈琲の香りが漂う家に育った店主の和田さん。安らいだ気分と珈琲の関係は密接です。店名にもその思いを込めました。ちょっとしんどい時だって、ほっとできるこのひとときに、ただいま。飲んですぐきり後味のいい珈琲をスタッフの神定さんとていねいに。人と珈琲との新しいシーンを創出しながら、この街と共に育っていくお店。

日立市若葉町 1-13-5  
☎ 0294-85-7715  
🕒 10:00 ~ 19:00  
㊿水・日曜日  
HP・F・T



## Cafe Sfiato 02 (カフェ スフィアート)

お洒落な移動販売車で、市内各地に出店しています。人気はワインや日本酒に生豆を漬けた珍しいフレーパー珈琲。アルコールは完全に抜けていますのでご安心ください。オーダーされてから豆を挽いて淹れるこだわりの珈琲は、冷めてもおいしくいただけます。温度によって変化する風味を楽しみながら、スフィアート(息抜き)しませんか。

日立市小木津町  
☎ 090-3040-8267  
営業日・場所は Facebook をご確認ください。  
F



01



## ローゼンブルク 03

自然光がたっぷり入る明るい店内に足を踏み入れると、焼きたてのパンの香り。味わい深いドイツのハードパンやリボン形のクロワッサン、洋菓子などが所狭しと並びます。「パンって幸せな香りがするじゃないですか? 食べた人が笑顔になるパンを作りたいんです」と店主の山田雄大さん。店名のローゼンブルクはドイツ語で「バラの城(茨城)」を意味するそうです。

日立市石名坂町 1-8-26  
☎ 0294-33-6545  
🕒 10:00 ~ 18:30  
㊿火・水曜日 HP・F



03

- 01 定番の「日立ブレンド」は上品な香りとコク。月替りの品種を含め常に10種類ほどをラインナップ。
- 02 霊剣あらかな御岩神社の参道に出店中。ここでは御岩山の天然水で淹れています。
- 03 小麦の味わいがストレートに伝わるドイツパンを始め種類豊富。スイーツも楽しみなお店。



02





### 茨城県立国民宿舎 鷲の岬

全国の公営国民宿舎のなかで、宿泊利用率が31年連続1位（令和元年度時点）。その理由は、素晴らしい景勝地であることや、豊かな源泉をもつ温泉が湧き出ていることに加え、徹底した“おもてなし”の精神でしょう。宿泊客の身になって一人ひとりに真摯に対応し、挨拶は明るく笑顔で。お見送りも客の姿が見えなくなるまで手を振って送り出してくれます。そんな心のこもったおもてなしが、個々の旅の思い出を忘れられないものに。満足度の高さはお墨付きです。  
日立市十王町伊師 640 ☎ 0294-39-2202 HP



### その他の宿泊施設



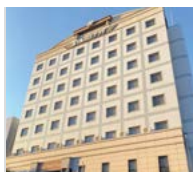
#### ホテル テラス ザ スクエア日立

日立駅から徒歩2分とアクセス良好。ビジネス、観光の拠点に最適です。  
日立市幸町 1-20-3 ☎ 0294-22-5531 HP



#### ホテルウィングインターナショナル日立

日立駅から程近く、ビジネスから観光までさまざまなシーンでの滞在に適したルームプランが充実。  
日立市幸町 1-5-12 ☎ 0294-23-2111 HP



#### スパ&サウナ ホテル日立プラザ

日立駅より徒歩約5分、大型商業施設も徒歩3分。ビジネス・観光にも最適。大浴場でのゲルマニウム温浴とフィンランド式サウナが魅力。  
日立市幸町 2-3-25 ☎ 0294-21-7111 HP



#### ホテル天地閣

日立駅から400メートルという便利な立地の老舗ホテル。合計100台の平面駐車場は無料で利用可。  
日立市旭町 2-6-13 ☎ 0294-22-0188 HP・F



#### 日立ホテルクレイン

海が一望できる自慢の展望大浴場があり、料理は地元の魚を使った和食が中心。長期滞在にも向いています。  
日立市大みか町 2-1-22 ☎ 0294-54-0711 HP



#### 料理民宿 魚一

春はシラスや白魚、夏はアワビやウニ、伊勢エビ、冬はアンコウなど、漁師や海女から直接仕入れる旬の魚介類の料理が楽しめます。  
日立市川尻町 1-10-13 ☎ 0294-42-6588 HP



#### ひたち湯海の宿 はぎ屋

海が一望できる二色の湯船と地産地消料理が自慢の宿。その昔、地元の海女さんが漁で冷えた体を温めたという昆布科の海藻エキスが入ったかじめ湯と、肌がツルツルになる海水入りの潮湯はミネラルたっぷり。一日の体の疲れがとれ、心身ともにリフレッシュできます。古くから水木浜のアワビは上質で知られ、献上品の干しアワビは秦の始皇帝が探し求めていた不老不死の仙薬だったと伝えられています。アワビの踊り焼きはぜひご賞味あれ（要予約）。冬はアンコウ料理の宿泊プランも人気が高いです。  
日立市水木町 1-1-15 ☎ 0294-52-2522 HP・F・T



#### うのしまヴィラ

静かな太田尻海岸にある、客室7室のみの小さな宿。カフェ&ダイニングから眺める、水色のプールの水面がどこかポップアートのようで見えて飽きません。地元の食材をふんだんに使った料理は、塩麴や醤油などの発酵調味料を取り入れ、体が喜ぶやさしい味わい。客室は木を基調にしたぬくもりのある空間で、快適なひとときが過ごせます。オーナーの原田実能・広美夫妻とのおしゃべりも楽しくて、またすぐ戻ってきたくなる、隠れ家的宿です。ランチは行列ができるほど人気で、手間をかけた10品の小鉢が楽しめる10食限定の「sea-ne ランチ」（写真左下）をぜひ。  
日立市東滑川町 5-10-1 ☎ 0294-42-4404 HP・F



それぞれのもてなしがある  
**眺望が自慢の宿へ**  
地の魚や野菜を使った料理がおいしいホテルや旅館が多いのが特徴的。  
太平洋が一望できる景観の良いところに加え、駅から近く便が良いところなど、ニーズに合わせて選んでみては？





# 日本を代表する建築家による 新旧建物をめぐる

今や世界的な建築家となった妹島和世さんは、日立市の出身。日立駅舎のデザイン監修を担当し、新しい市庁舎も設計しました。ほかにも、日本を代表する建築家が手がけた建造物が市内に点在しています。

## 日立市役所新庁舎、 JR 常磐線日立駅

設計、デザイン監修：妹島和世  
ミニマリズム、洗練性、ディテールの完成度の高さが世界でも高く評価されている、日立市出身の妹島和世。日立市役所新庁舎（日立市助川町 1-1-1）は設計を、日立駅の駅舎（日立市幸町 1-1-1）や東西の自由通路はデザイン監修を担当しています。

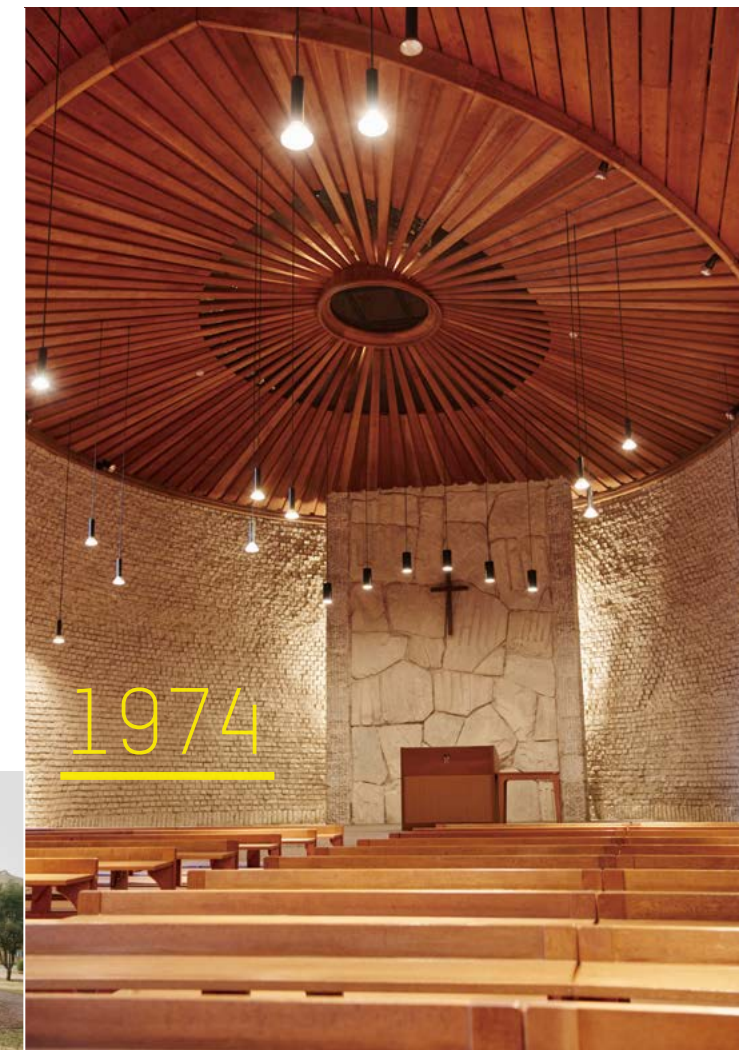


## 日立シビックセンター

設計：坂倉建築研究所  
巨匠ル・コルビュジェの弟子であり、日本の近代建築において活躍した坂倉準三。彼の創設した研究所が前身の、坂倉建築研究所が設計しています。  
日立市幸町 1-21-1  
☎ 0294-24-7711 HP・F

## 茨城キリスト教大学 サンタ・キアラ館（礼拝堂）

設計：白井晟一  
戦後のモダニズム建築全盛の潮流に背を向け、哲学的ともいわれる独自の作風を貫き通した建築家、白井晟一。白井氏の長男が茨城キリスト教学園の高等科出身であることから、それが機縁となって設計を依頼しました。  
日立市大みか町 6-11-1 ☎ 0294-52-3215  
※見学は要予約 HP



## 吉田正音楽記念館

設計：内井昭蔵+内井建築設計事務所  
人間にとって親しみやすい建築を目指した、日本建築史を代表する建築家、内井昭蔵の作品。展望カフェには内井氏のイメージスケッチが展示されています。  
日立市宮田町 5-2-25 ☎ 0294-21-1125 HP



## 日鉱記念館

設計：松田平田設計事務所  
「自然との対比と調和、人々の鉱山開拓精神の象徴」として日立鉱山の跡地に建設されました。1987年建築業協会賞受賞。  
日立市宮田町 3585  
☎ 0294-21-8411 HP



# 宇宙を身近に 星に願いを

文化発信の複合施設であり、日立駅前のシンボルの存在でもある日立シビックセンター。音楽や能、落語、オペラなどの公演を定期的に行っています。美しい星空と壮大な宇宙を体感できる最先端のプラネタリウム（天球劇場）も大人気です。



遊びながら学べる科学館、音響工学を駆使してつくられた高音質の音楽ホールなど、日立シビックセンターは文化と情報の発信基地として、市民はもちろん、多くの人々が利用できる施設が充実しています。なかでもおすすめなのは、プラネタリウム（天球劇場）。最新の光学式プラネタリウム投影機「MEGASTAR（メガスター）」を導入し、約15000万個の星を映し出すことができます。夜空に輝く無数の小さな星々まで忠実に表現することによって、宇宙の奥深い広がりを感じることができるでしょう。迫力あるドーム映像による、宇宙を旅しているかのような臨場感あふれる映像体験は特別。宇宙空間から地球を見ることができ、その美しさに感動します。

## 日立シビックセンター 天球劇場（プラネタリウム）、科学館

日立市幸町 1-21-1 日立シビックセンター内  
☎ 0294-24-7731 ⑨ 10:00～18:00（入館は17:00まで）  
⑩ 毎月最終月曜日（祝日は開館）、年末年始、そのほか臨時休館あり  
⑪ 天球劇場入館料：大人 530 円、小中学生 320 円、科学館入館料：大人 530 円、小中学生 320 円  
HP・F

左：遊びながら科学が学べる科学館は、子どもたちに大人気。ロボットやCG映像を駆使したマシン体験、目の錯覚を起こさせる廊下や運動で発電させる体験も。  
右：コンサートや能、オペラなどの公演が行われる音楽ホールは、音質の良さに驚かされます。





# お土産に買いたい！ ひたちブランド

日立市の生産者がこだわり抜いて作った、  
おいしい商品を紹介。お土産にも喜ばれます。

**南静ケーキ茶房茶房茶房 02**  
日立和洋菓子いちかわ  
茨城県産の緑茶の生地にほうじ茶  
マジパンなどを練り込み、玄米風味  
のチョコレートをコーティング。和洋  
コラボの焼き菓子です。📍 HP・F



02

**中里ドライフルーツ 04**  
ひたちフルーツ街道協議会  
中里フルーツ街道の旬の果物のお  
いしさを、あれこれギュッと凝縮して  
詰めこみました。無添加がうれしい  
自然派スイーツ。📍 HP



03

**潮桜せんべい 06**  
ひたち湯海の宿 はぎ屋  
味噌風味の生地に桜の花びらを載  
せて焼き上げています。「さくらのま  
ち日立」ならではの、ふんわり桜が  
香る煎餅です。📍 HP・F・T



06

**バラの花のフィナンシェ 05**  
菓子工房理香  
じっくりと火にかけた焦がし発酵パ  
ターの香ばしさと、アーモンドプード  
ルの風味がリッチな味わい。優雅な  
お茶の時間に。📍 HP・F



05

**オレンジケーキ 07**  
アトリエ マドレーヌ  
奥久慈産の卵やバター、小麦粉、  
生クリーム、オレンジなど厳選食材  
を使用。爽やかな香りのパウンド  
ケーキです。📍 HP・F



07

**くまどれーぬ 03**  
パティスリーましゅり  
奥久慈卵をたっぷり使用した、コク  
のあるクマの形のマドレーヌ。ひと  
つひとつ手描きのパッケージに温か  
さを感じます。📍 HP・F



01

**ひたちぼと 01**  
大高かおる堂  
シナモンを練り込んだ香り高い生地  
に、茨城産のさつまいもを使用した  
餡を包んで焼き上げました。食べや  
すいサイズです。📍 HP・F



**日立煎餅 08**  
袋屋煎餅店  
インパクトのある日立の文字が入  
った、サクサクの食感とやさしい甘み  
が特徴の瓦煎餅。食品添加物、  
保存料無添加なので安心。📍



08

**しあわせ通信 09**  
菓匠たけだ  
地元の特産「茂宮かぼちゃ」を餡  
にした、しっとりした食感と自然の甘  
さが魅力のかぼちゃパイ。お茶請け  
にぴったり。📍 HP・F



09

**大みか饅頭 10**  
運平堂本店  
特製のこし餡を、米の粉を主とした  
生地で包み、蒸し上げたお饅頭。  
薄皮の繊細さと上品な餡の甘さの  
バランスが絶妙です。📍 HP・F



10

**醸すラスク 11**  
内山味噌店  
老舗味噌蔵で人気の「醸す生食パ  
ン」をじっくりと焼き上げました。甘  
酒のようなほのかな甘みと、発酵に  
よる深みを感じます。📍 HP・F



11

**ひたちの納豆 12**  
菊水食品  
茨城県産黒大豆と北海道産鈴丸  
大豆を使った、豆のふくよかな味わ  
いが後をひく納豆。一口食べると、  
納豆の概念が変わります。📍  
HP・F



12

**鵜の岬もなか 13**  
風月堂  
十勝産の小豆と純国産の原料で作  
られています。プレーンな「小豆」と、  
あっさりとした磯の香り感じる「青の  
り」の2種類。📍 HP・F



13

**玉姫しょうゆ 14**  
玉姫醤油醸造  
明治17年創業。自然熟成させて  
できたもろみを压榨から製品化まで  
すべて人の手によるもの。やわらか  
くコクのある風味です。📍



14

**地酒ゼリー 15**  
グランバーズ  
さっぱりとした甘さとお酒の香りが、  
なんとも大人のゼリーです。飲めな  
い人でも大丈夫。冷やしてツルンと  
召し上がれ。📍 HP



15

## 日立地域ブランド認定品が買える店



**📍ぶらっとひたち**  
日立市幸町 1-1-2 (日立駅中央口北側)  
☎ 0294-33-8103  
🕒 7:00 ~ 19:00 📅 無休 HP



**📍十王物産センター 鵜喜鵜喜**  
日立市十王町伊師 528-1  
☎ 0294-39-3126  
🕒 9:00 ~ 18:00 📅 火曜日 HP

**うかるくん**  
うかる文化振興委員会  
「鵜」の生息地であることから生ま  
れたマスコットキャラクター。合格祈  
願のみならず、恋愛成就にも効果  
があるとか? 📍 HP・F

**ポポーワイン**  
十王銘産観光  
貴重なフルーツ、ポ  
ポーの実を使ったワ  
イン。ポポーのふくよ  
かな香りを生かし、甘  
さをおさえたすっきり  
した飲み口です。📍



**二人舞台 純米吟醸 19**  
菊乃香酒造  
華やかな香り、米の旨味、調和のとれた上品  
な味わいが特徴。飲み飽きません。日立市十  
王町友部 104 ☎ 0294-39-4311 HP・F

**玉の雫 純米吟醸酒 20**  
嶋崎酒造  
厳選した酒米を贅沢に磨き上げ、蔵人の匠の  
技で醸し出しました。芳醇な風味の日本酒です。  
日立市鮎川町 4-2-8 ☎ 0294-33-0025

**富士大観 青ラベル純米酒 17**  
森島酒造  
美山錦を100%使用し、低温で静かに発酵さ  
せた手造り酒。やわらかい口当たり、品のある  
香り、すっきりとした味わいです。📍 HP

**富久心 純米吟醸 18**  
椎名酒造店  
湧き出る清らかな水と厳選された原料米を使  
用。ほのかな香りにしっかりした旨味と力強さを  
兼ね備えた味わいです。📍



20

19

18

17



# EVENT CALENDAR

ひたちイベントカレンダー



3月 2月 1月 12月 11月 10月 9月 8月 7月 5月 4月

イベント名	会場
日立さくらまつり	平和通り、かみね公園、十王バノラマ公園
日立風流物公開	平和通り
Hitachi Dance Fest.	日立シビックセンター
日立さくらロードレース	新都市広場
かみね公園ちびっこまつり	平和通りほか かみね公園
ひたち国際大道芸	日立シビックセンター
きららの里「春まつり」	新都市広場ほか 奥日立きららの里
日立シビックセンター夏の特別展	日立シビックセンター科学館
日立あんどんまつり	かみね公園
市内海水浴場開設	市内海水浴場
EcoFesひたち	日立シビックセンター
海のチャレンジフェスティバルin河原子	新都市広場 河原子海岸
ひたちサンドアートフェスティバル	河原子海岸
ゆめ・夢ライブ	吉田正音楽記念館
日立港まつり	日立港区内
ひたち河原子花火大会	河原子港
夜の動物園	かみね動物園
ひたち野外オペラ	日立シビックセンター新都市広場
かみね公園秋まつり	かみね公園
よかつへまつり	常陸多賀駅前よかつへ通り
ひたち秋祭り／郷土芸能大祭	日立シビックセンター新都市広場
きららの里「秋まつり」	奥日立きららの里
日立市産業祭	日立市池の川さくらアリーナ
Hitachi Starlight Illumination	日立シビックセンター 新都市広場ほか
天球劇場クリスマス特別上映	日立シビックセンター 天球劇場
かみね動物園クリスマスイベント	かみね動物園
初日の出ビュー	吉田正音楽記念館
かみね公園正月まつり	かみね公園
鳥追いまつり	奥日立きららの里
日立のひなまつり	ひたちぎんざもーる、 まいもーる、パティオモールほか
フレンドシップ・キルト展	日立シビックセンター
日立サイエンスショー・フェスティバル	日立シビックセンター科学館
きららの里ランニングフェスタ	奥日立きららの里
かみね公園スプリングフェスティバル	かみね公園



5球のイルミネーションが新都市広場をライトアップ



プロのリストと市民との協働で作られるスペクタクル



夜の動物たちが観察できます



市内に個性豊かな6つの海水浴場があります



平和通りの桜並木をスタート地点とする市民ランニング大会



- 〔株〕日立製作所エネルギービジネスユニット日立事業所
- JX金属〔株〕日立事業所
- 日立セメント〔株〕
- 日立埠頭〔株〕
- 茨城交通株式会社日立オフィス
- 日立市金融団
- 日立市ハイヤー協会
- 日立総合印刷協同組合
- 日立高速印刷〔株〕
- 〔公財〕日立市公園協会
- 〔株〕亀屋工業所
- 茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合 日立支部
- 河原子旅館組合
- 河原子商業会
- 河原子観光協会
- 割烹旅館 東洋館
- ホテル永野屋
- ホテル東館
- 旅館 鈴木屋
- 河原子遊覧船組合
- 日立料飲業組合
- 東日本旅客鉄道〔株〕日立駅
- 〔株〕いがわ
- 小川屋菓子店
- 日立菓子組合
- ひたち湯海の宿 はぎ屋
- 和田林産〔株〕
- 〔有〕大川屋
- 小松水産〔株〕
- 宗教法人 御岩神社氏子総代会
- 〔公財〕日立市民科学文化財団
- ホテルウイングインターナショナル日立
- 金沢産業〔株〕
- 〔株〕山新 ホームセンター山新神峰店
- 〔株〕山新 ホームセンター山新多賀店
- 〔株〕ガスハウジングセンター
- 日立礦油〔株〕
- 藤和建设〔株〕
- 〔株〕助川カメラ
- 〔株〕魚武
- 〔株〕天地閣 ホテル天地閣
- 〔有〕自由工房
- 〔株〕クリーンらいふ
- 常陸農業協同組合 日立支店
- 〔有〕水戸D・M・S
- 常陽電機工業〔株〕
- 〔有〕運平堂本店
- 〔株〕みどり園

- 〔有〕長寿の湯
- 〔株〕ほこた 日立ホテルクレイン
- ホテル テラス ザ スクエア日立
- 〔株〕氷屋さん
- ひたち南ドライブイン
- いばらき印刷〔株〕 日立営業所
- 〔有〕山文魚
- 〔有〕志お屋
- 十王町観光協会
- 十王町地産地消施設利用組合
- 〔資〕椎名酒造店
- 椎名観光バス〔株〕
- 風月堂
- 〔有〕カメプ呉服店
- 〔株〕若美屋
- 茨城県立国民宿舎 鶴の岬
- 〔株〕ガードケアピース
- 肉のレストランくらた
- 日立おさかなセンター直販店組合
- 〔株〕アボカドオイルジャパン
- 夢ひたちファームなか里
- 〔株〕菓匠たけだ
- 〔株〕グランバース
- 〔有〕大高かおる堂
- 〔有〕菊水食品
- うのしまヴィラ
- 〔有〕内山味噌店
- 〔株〕JUMASO
- 久慈地区遊漁船協議会
- 日立和洋菓子いちかわ
- 渡助商店
- 仙台屋 田所半五郎商店
- メディアブレン
- 〔資〕小川屋酒店
- 〔株〕ひたちビーエム商事
- 森島酒造〔株〕
- 菊乃香酒造〔株〕
- 玉姫醤油醸造
- ローゼンブルク
- 〔株〕セカンドアース エンターテイメント
- ステーキ&ワイン白耳蟻館
- 嶋崎酒造〔株〕
- アトリエマドレーヌ
- 〔有〕鈴木工業所
- 〔株〕エスアンドエス
- 料理民宿 魚一
- 新富館

- 〔株〕網元
- 袋屋煎餅店
- いりぼし旅館
- 折笠ぶどう部会
- 焼肉ふざん
- 〔株〕牛新
- 大成印刷〔株〕
- 〔株〕日宣メディックス日立営業所
- 菓子工房理香
- 久慈町観光協会
- Tadaima Coffee
- ホテル日立プラザ
- いわぶち印刷所
- たかはらグリーンツーリズム推進会
- Studio Glass GEM
- 〔株〕春秋舎
- Café Sfiato
- 〔株〕S・F フーズ
- 久慈浜水産加工業協同組合
- 〔株〕備前堀 LAB パティスリーましえり
- ふじ農園
- 〔有〕やまがた屋
- 〔株〕櫻村あーむ
- カフェ・ヌーボー

本冊子の情報は、2020年11月現在のものです。営業時間や価格など、情報が変更になる場合がございます。







View from Mount Kamine

## お問い合わせ

### (一社) 日立市観光物産協会

ADD. 〒317-0073 茨城県日立市幸町 1-21-1

TEL. 0294-24-7978

URL [www.kankou-hitachi.jp](http://www.kankou-hitachi.jp)

Art Direction	Tad Hara
Design	Tokino Advertising Design Office
Photography	Junpei Kato/Kazuumi Takahashi Toshiyuki Kuroha
Words	Yumiko Takayama/Yoshiko Yamabe
Illustration	Atsuko Kobayashi
Special Thanks/Photography	Unpei Iwata
Printing	Hitachi Kousoku Printing, Inc.

© Hitachi Tourism & Products Association